

ベンガルトラのボルタについて

2022年6月8日、ベンガルトラの「ボルタ」が亡くなりました。

ボルタは2011年6月7日に

東北サファリパークで生まれ

2014年に岩手サファリパークへ移動し、

2018年に那須サファリパークへ

来園しました。

ボルタは「ゴールデンタビタイガー」と

呼ばれる、世界でも約30頭しか見られない

貴重な模様と毛色をもつトラです。（黄金色の毛色と、薄茶色の縞模様が特徴です）



幼少期のボルタ



成獣のボルタ



ボルタは、穏やかな性格とその性格が
にじみ出た表情が人気です。

穏やかでおっとりとした、マイペースな性格を
していることから「肉食だけど草食系」。

そんな風にもいわれていました。

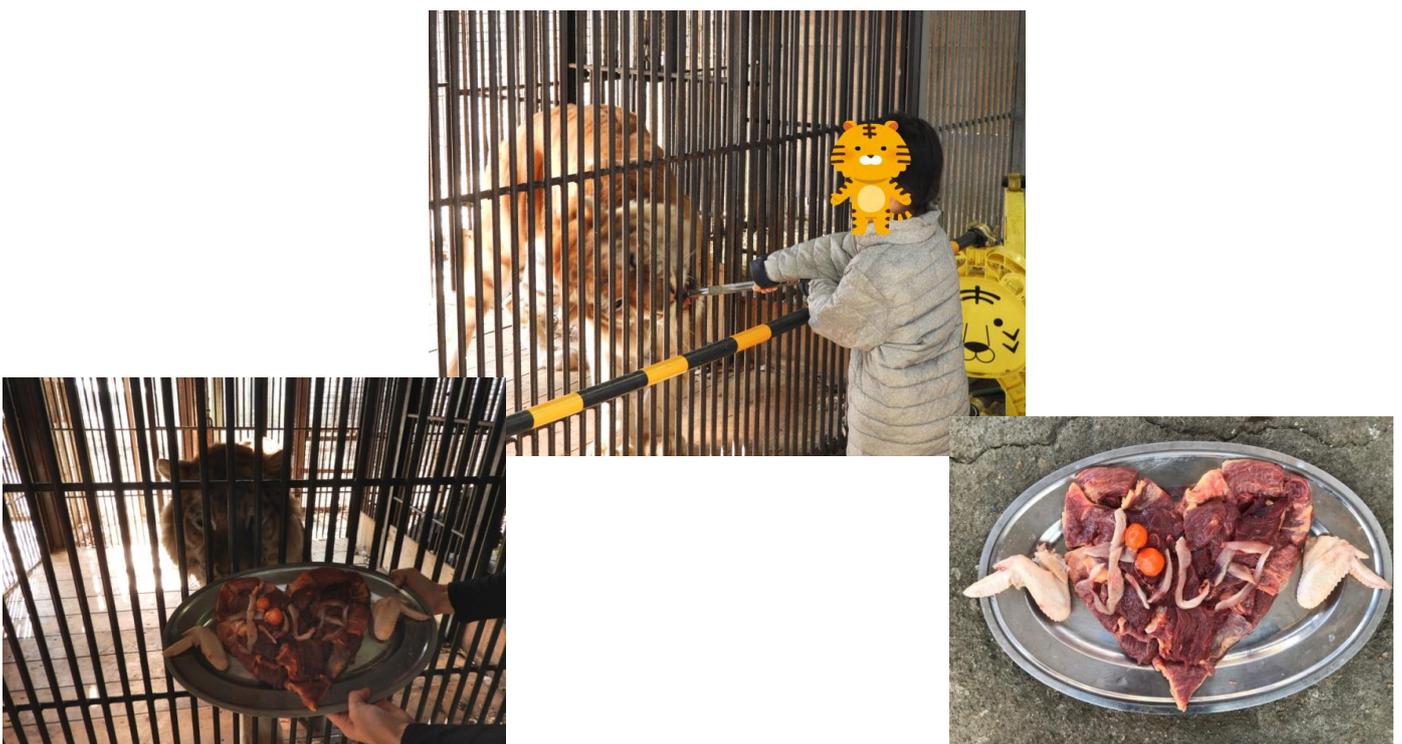
ボルタが那須サファリパークで過ごした4年間、
遠方からも沢山の人がボルタに
会いに来てくださりました。

コロナウイルス感染拡大防止のため現在は中止していましたが、

以前はトラに檻越しで肉やりができる「タイガーEAT TIME」というイベントを

行っていました。参加者の方が恐る恐るトングを使ってお肉を柵の間から差し出しますが、

とってもソフトに食べてくれるボルタにびっくり。



メスのトラ「ラブ」に対しては優しく
て控えめなところが多いですが、
嫌がられてもちょっかいを
出し続けて怒られる、
強引でおちゃめな一面もありました。
また、ラブに怒られた時や
ごはんが待ちきれない時など、



困ったら「わぁ～ん」と鳴いて飼育員に助けを求める、甘えんぼうな一面もありました。

たくさんの方に愛されてきたボルタ。温かいメッセージや応援の声を
毎日のようにいただいていた。皆さま、本当にありがとうございます。

スタッフもみんなボルタのことが大好きです。

とっても寂しくなりますが、ボルタありがとう。安らかに。

